



校長通信 Morifun Vol.7

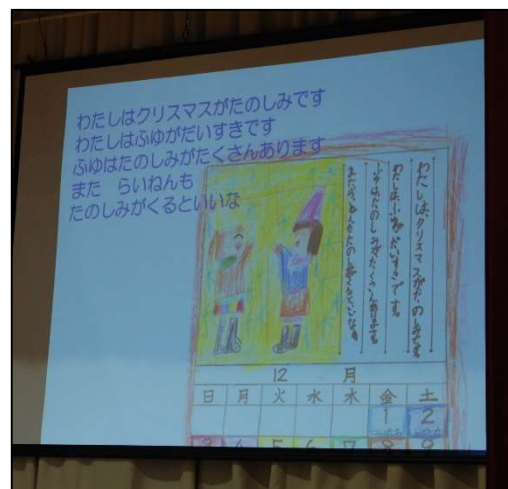
モリフ生の皆さんこんにちは。校長通信第7号は、5月14日(火)の「いのちの尊さ、大切さ教室」、5月21日(火)の高総体壮行式と全校礼拝、そして、5月25日(土)の春季野球県大会準決勝(vs 大船渡高校戦)の話題をお届けします。

「いのちの尊さ、大切さ教室」

5月14日(火) @体育館

この日、体育館に集まったすべてのモリフ生が「いのちの尊さ、大切さ」を実感し、自分が交通事故の加害者にも被害者にも絶対ならないと固く心に誓ったと思います。

飲酒運転の交通事故によってまだ幼かった



娘さんを亡くされた二戸市の大崎礼子さんのご講演は、本当に胸に迫るものがありました。自他の命を守るため、そして、大

崎さんのようなつらい思いをする被害者遺族を出さないために、私たちは交通ルールを守らなければならないのですね。

ご講演の後には生徒の皆さんが感想文を書きました。以下にその抜粋を載せます。



○「私たちがきかせてもらった『白鳥』の歌詞はとても暖かかったです。絶対に届いていると思います」○「今を生きることができなかった人のためにも私たちが生きていかなければならないんだと思いました」○「実際私が朝登校している時、小学生の方が交通ルールをちゃんと守っているなと思うことが多い」○「今、自分に出来ることは毎日後悔しないように全力で過ごすことだと思う」○「家族を大事にしていきたいです。『ありがとう』など感謝の気持ちを忘れずに日々を過ごして行きます」○「一番つらいのは、事件後の今も懸命に生きていかなければならない被害者遺族の方々だと思いました」○「『行ってらっしゃい』と毎日言ってくれる母にちゃんと『行ってきます』と返そうと思えました」○「もしかしたら今日の帰り道に交通事故に遭うかもしれない。そういう危機感を持ちながら帰りたいです」。

改めて皆さん、今日のこの日を生きていることに感謝いたしましょう。

大崎さん、そして岩手県警察本部警務部県民課の皆さん、本当にありがとうございました。



全校礼拝 5月21日(火) @体育館

この日の礼拝は、宗務課主任の村井真人先生からご講話をいただきました。

新約聖書の「テモテへの手紙 二 4章7~8節」の「わたしは戦いをりっぱに戦い抜き、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。今や義の冠が私を待っているばかりです」を引いて、高校総体での完全燃焼や学習への頑張り、努力を続けることの大切さを生徒の皆さんに呼び

かけて下さいました。「(モリフで) やり抜いた、



走り抜いた人を待っているのは、聖書では義の冠かもしれませんが、本校では(卒業後も)変わらずおられる先生方です」という温かい言葉が印象的でしたね。村井先生あり

がとうございました！

高校総体壮行式 5月21日(火) @体育館

全校礼拝に続いて、高校総体に臨む運動部の皆さんの壮行式が行われました。各部・同好会の代



表から力強い決意の言葉が述べられると、全校生徒から温かい応援の拍手が沸き起こりました。選手



の皆さんはもちろん、サポートで頑張る皆さんも含めて、自分の今で

きる最高のパフォーマンスを発揮してくれることを期待します！フレー！フレー！モリフ！

第71回春季東北地区高校野球岩手県大会

5月17日(金)～26日(日)

わがモリフ硬式野球部はこの春の大会において準優勝し、6月14日からの東北大会へ県の第2代表として出場権を獲得しました！おめでとうございます！写真は5月25日(土)に宮古市で行われた準決勝の大船渡高校戦です。



1-1の9回裏、劇的なサヨナラで勝利したモリフ野球部。決勝の花巻



東高校戦では惜しくも0-3で敗れましたが、これで野球部の皆さんは「物語」を手に入れま



した。勝負の世界では「『物語』を持ったチームは強い」と言われるそうです。皆さんがどんな「モリフのモノガタリ」



を紡いでいってくれるか、大いに期待します！



TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	B	H							
大船渡	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1									
盛大附	0	1	0	0	0	0	0	0	1	x	2									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9			1	2	3	4	5	6	7	8	9
	3	5	4	8	7	2	9	6	1			6	5	8	R	7	9	4	2	1